

採点の考え方 評価点×項目評価点 = 項目別得点 全項目合計100点

評価項目	評価基準	配点	評価点 (乗数)	項目 評価点
1 本業務の目的・趣旨等の理解	本業務の目的・趣旨等を理解し、仕様書に掲げる本市が抱える課題解決につながる意欲的な提案であるか。また、プラットフォームの全体像が分かりやすく示されているか。	15	3	1~5
2 構築業務	市が求めるテーマに沿って、利用者が使いやすいよう既存のシステムをカスタマイズしたプラットフォームが構築できるか。	10	2	1~5
3 操作性	テーマや設問の配置、投稿フォームなど、利用者にとってわかりやすく、直感的に操作できるプラットフォームであるか。	10	2	1~5
4	管理者(市職員)がテーマにあわせてプラットフォームを構築する際、直感的に操作できるか。	10	2	1~5
5 運営支援	幅広い知見とノウハウをもとに、プラットフォームの活用促進等に繋がる助言など、より効果的な運営支援が図られるか。	15	3	1~5
6	プラットフォームを活用した議論を活性化させるため、対面での会議との連携などにかかるファシリテーション支援が十分図られるか。	10	2	1~5
7 情報発信の安全性	特定の個人や組織を誹謗中傷するなど、不適切な投稿への対策は十分であるか。	10	2	1~5
8 独自提案	職員の利便性が高まり、業務の効率化や働き方の改善につながる追加提案があるか。プラットフォーム活用の促進等に繋がり、本市にとって有益な追加提案であるか。	10	2	1~5
9 業務実績	本業務と同等の業務の実績を有しているか。 ※1件につき1点とし、5件以上は5点とする。	5	1	1~5
10 業務価格	事業内容に対して妥当な額となっているか。 5×(1-(提案価格/委託上限額)) ※小数点以下四捨五入	5	1	1~5
合計(点)		100		

【評価点について】

採点基準	点数
優れている	5点
やや優れている	4点
普通	3点
やや劣っている	2点
劣っている	1点